

《緊急連絡》

(健監98F)

平成30年8月15日

都道府県医師会感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長 釜菴 敏

風しんの届出数の増加に伴う注意喚起について

本年7月以降、関東地方で風しん届出数の大幅な増加が報告されていることを受け、今般、厚生労働省より本会に対して周知方依頼がありました。

本件は、お盆期間中の多くの人の往来により、今後 広範な地域において風しん患者が発生し、医療機関を受診する可能性があることから、医療機関に対して、発熱や発しんを呈する患者を診察した際は、風しんを意識した診療を行うこと、また 感染拡大防止のため、明らかに風しんの罹患歴のある者、予防接種歴のある者、抗体陽性者を除いた者に対して任意の予防接種を検討することを依頼するものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会管下郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方についてご高配のほどよろしくお願ひ申し上げます。

公益社団法人 日本医師会 健康医療第二課
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
Tel 03-3942-8181
Fax 03-3946-2684
Email k2@po.med.or.jp